

玉石の石垣が残る「たましいの島」

上甌島（かみこしきじま）



【場所】鹿児島県薩摩川内市
里町一帯



島の人口: 2,750人
島の面積: 45.09 km²
(平成17年国調)

上甌島の里町は、東西を丸みを帯びた玉石の海岸線に挟まれ、集落全体は、その玉石を用いた石垣で囲われています。甌島列島は、年間を通じて風が強い地域であり、先人達は寄り添うように家々を密集させ、風を流しやすいとされる平屋で寄せ棟の家を建て、その周りを高い玉石垣と生け垣で囲いました。玉石垣は、自然とともに生きてきた人々の暮らしや島の歴史を物語る景観であり、「たましいの石垣」とも言えます。近年は、交通事情や改築などにより玉石垣は姿を消そうとしていますが、厳しい自然と共にある島の暮らしを象徴する美しい玉石の町並みは引き継いでいきたい景観です。

写真上：里町集落一帯にはコンクリートなどを一切用いない石垣が多く残る
写真右：地元出身の高校生、大学生、島民らによるたましい再生プロジェクトが行われた



問い合わせ先：国土交通省都市・地域整備局離島振興課

〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3

TEL 代表 03-5253-8111(内 33-144) 直通 03-5253-8421